

議案第59号 奈良県市町村総合事務組合規約の変更について

採決結果 賛成多数で可決

反対討論

(57号議案の反対討論に同じ)

賛成討論

(57号議案の賛成討論に同じ)

議員提出議案

議員提出議案第13号 消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書について

採決結果 賛成多数で可決

反対討論

逆進性を問題にするなら、現行税率から食料品や衣料品などの生活必需品に軽減税率を設定すべきなのに、この意見書は増税を前提に増税率の一部緩和を求めるもので矛盾している。

賛成討論

低所得者ほど負担が重くなる逆進性を緩和するには生活必需品への軽減税率導入をできるだけ早期に。中間所得層にも減税となり、世論の7割以上支持がある。

議員提出議案第14号 給付制奨学金の実現を求める意見書について

賛成少数で否決

採決結果 賛成少数で否決

反対討論

無償化されている高校生も含んだ意見書で、貸与奨学金と給付制奨学金の位置づけもない。応能負担が原則である。

賛成討論

現行の貸与制では就職直後から多額の借金を抱えるものとなる。勉学に精励できる環境を整えることは国際的な流れとなっている。



議員提出議案第16号 要支援者に対する介護保険サービスの継続を求める意見書について

採決結果 賛成少数で否決

反対討論

介護保険制度を長期に渡って持続可能にしていくには、制度の充実はもちろん、保険給付の必要性や有意性を考慮して、限られた予算の中で効率的なサービスを提供していかなければならない。

賛成討論

これまで介護保険が適用されているデイサービスやホームヘルプサービスを対象から外すことは制度の趣旨に合致しない。自治体による格差も生ずる。

反対討論

国家安全保障会議(NSC)を設置した以上、国民の安全・領土・国益を守るためきわめて必要性が高い。「知る権利」についても担保されている。

採決結果 賛成少数で否決

賛成討論

現代版の治安維持法であり憲法違反の法律である。何が秘密かも秘密であり、国民の知る権利・言論の自由が侵害されるので廃止すべきだ。

